

経営管理(予算管理)を低コスト・短期・低リスクで導入する

Hyperionによる予算管理 テンプレートの決定版

【GC Smart for Planning】

■ 現在の経営環境

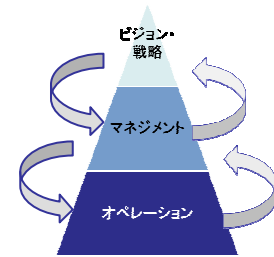
経営環境は以下のような背景から流動化しており、最早「作れば売れる」という時代ではなくなっております。

- 多品種少量生産形態への移行に伴う、ポートフォリオの複雑化
- 製品ライフサイクルの短縮
- グローバリゼーションなどに伴う、外的変数(為替レートなど)の増加

そのような環境下においては、PDCAサイクルによる適時かつ適切な業績評価が他社との競争を勝ち抜いていく上で必須となっています。

■ PDCAサイクル推進における重要なポイント

上記の経営環境や昨今の経済情勢により、経営資源の適切配分/経営の効率化が各社における大きなテーマとなっています。トップマネジメントの経営意思決定からミドルマネジメント・オペレーションレベルの意思決定まで、ビジョン・戦略と齟齬のないPDCAサイクルを構築し、適切な頻度にて運用することが求められます。



■ 多くの企業を取り巻く問題点

PDCAサイクルの重要性については理解されている場合が殆どですが、実際には以下の理由から多くの企業において機能していると認められません。

- 経営情報管理の仕組みと戦略・組織・業務プロセスが統合されていない
- 業績管理サイクルが長すぎる、または、製品ライフサイクルと大きく乖離している
- 実績系のデータは容易に入手可能だが、分析のための加工に多大な工数を要する
- 各システムのデータが分断されている

■ ジェクシードのアプローチ

ジェクシードでは、上記の問題点を戦略・組織・ITの観点から解消していくEPM(※1)コンサルティングサービスを提供しています。基本構想から導入および運用に至るまで一貫したご支援により、お客様の企業価値向上に資しています。

(※1)Enterprise Performance Management : 統合業績評価管理のこと。競争優位を維持するために企業/企業グループの業績を適時かつ適切に管理するフレームワークを指し、戦略/組織および責任/インフラ基盤およびITから構成される。

■ ITの重要性

EPMにおいては、以下の通りITが重要な役割を果たします。ジェクシードでは、基本構想の策定にとどまらずIT基盤構築および運用までご支援することにより、PDCAサイクル構築のために必要なサービスをワンストップにてご提供しております。

情報の共有	ビジョン・戦略・各種指標の状況は、同じものを各社員が共有すべきである。そのためには、システム化により共通の基盤を持たせることが望ましい
多次元リアルタイム分析	セグメント別に、適切なタイミングで分析を行う必要がある。必要な情報を必要なときに取り出す仕組みが必要となる。
各種計算・シミュレーション	セグメント別データ、連結データ、生産計画など、至る所で計画・実績の複雑な計算を要求されたり、シミュレーションを必要とされたりすることが多い。そのための仕組みが必要。
対実績比較	実績はERPの普及によりデータを取り出す基盤を整備できている会社が多い。計画値もシステム化することによって、計画実績比較がより容易になる。
Web対応	一般に、EPMでは非財務数値の指標も重要となり、仕組みへの参加者が多くなる。そのため、遠隔地への対応(web対応)も必要となる。
内部統制との関係	財務報告に関連する部分だけでなく、計画編成業務のプロセス全体についてコントロールをかける企業が増加している。

■GC Smart for Planningとは

オラクル社の製品であるHyperion Planningの基本機能による導入ソリューションをテンプレート化した製品です。テンプレート化しているため、短期導入が可能で、低コストで導入ができ、導入リスクも大幅に削減できます。

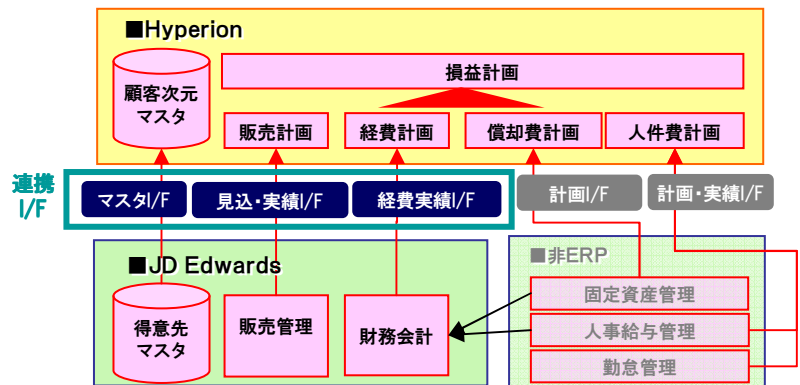
■GC Smart for Planningの主な特長

- ・JDEと連携可能：JD Edwards EnterpriseOneとHyperion PlanningとのI/F連携を実現
- ・標準的な計画管理手法による短期導入：最短で4か月の導入を実現
- ・将来の拡張にも対応：まずはテンプレート機能のみで早期にスタートさせ、稼働後に管理対象等を拡張・改善・チューンナップをしていくことが可能

■ JDEとHyperionの連携について

JD Edwardsで蓄積されたデータを経営管理システムと連携する事により、タイムリーに精緻な情報を把握する事が可能となり、重要な経営意思判断のサポートを実現する事で、システム投資のROIも向上致します。

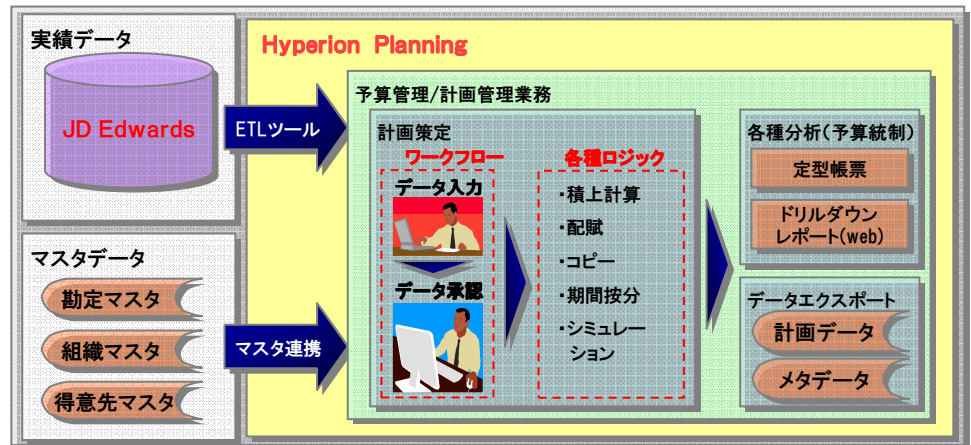
弊社では、この連携手法を確立するとともに、実装面においても両者のインターフェースについて、ノウハウを蓄積し低工数による開発を実現しています。



■ 予算管理導入イメージ

計画データをHyperion Planningにて策定し、実績をJDEから取り込んだ上で、計画実績対比を行います。

テンプレートにおける当初の導入対象は、既存のExcel等の仕組のリプレイスなどシステム化の優先度を定義させていただきます。(単体の企業に対するP/L予算をまず実装するなど)



■導入製品・モジュール一覧

- ・Hyperion Planning
- ・GC Smart 予算管理テンプレートKIT: 追加テンプレート機能、JD Edwardsとの連携I/F

お気軽にご相談ください

GEXEED

株式会社ジェクシード

本社 : 〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-6-16 HF青葉台ビル5F
 大阪事務所 : 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2-1-5 平和不動産北浜ビル701号
 お問い合わせ先: 営業部 E-mail: sales@gexeed.co.jp TEL: 03-5456-2510
 URL : http://www.gexeed.co.jp

※ジェクシードコンサルティングは、2012年4月に親会社BBHと合併し、ジェクシードに生まれ変わりました